

建設産業研修会

『CIMおよびi-Conの最新情報と現場適用について』

1. 日時 平成30年1月17日（水）
午後1時30分から午後4時30分
2. 場所 埼玉建産連研修センター2階 200会議室
さいたま市南区鹿手袋4-1-7 <http://www.sfcc.or.jp/>
※お車での来場はご遠慮下さい。
3. 演題 CIMおよびi-Conの最新情報と現場適用について
講師 株式会社建設経営サービス
提携講師 五十嵐 善一 様

4. 研修内容

(1) 概要

国土交通省では、平成24年度からCIMとして、3次元モデルの導入を推進しています。

計画・調査・設計段階から3次元モデルを導入して、施工・維持管理でも同じ3次元モデルを活用することにより、関係者間の情報を共有することができます。

建設会社では、2次元のCAD図面から3次元モデルを作成して、情報化施工や設計変更および住民説明のために活用している例が多く見られます。これら、CIMの最新の適用事例を紹介します。

また、平成28年度からi-Conを推進しており、CIMと情報化施工の融合を目指しています。

道路工事や河川工事のうち土工事についてドローンを用いて起工測量や出来形検査を行うとともに、3次元設計モデルと比較することにより切盛土量の算定および情報化施工のためのマシンコントロール、ガイダンスのデータに活用しています。

i-Conの現場適用事例の紹介を通して問題点を整理して、今、準備しておくことを説明します。また、国土交通省のCIM導入ガイドラインやi-Conの各種要領の問題点や改訂への方向性についても解説します。

(2) 主な項目

1. 国土交通省のCIMの概要説明と現場適用事例の紹介
2. 国土交通省のi-Conの概要と現場適用事例の紹介
3. CIM導入ガイドラインの問題点と改訂の方向性について
4. i-Con要領の問題点と今後の方向性について
5. 3次元ビューアおよびCIM適用ソフトウェアの紹介

等

5. 参加者 どなたでもご参加いただけます。別紙またはメールでお申し込み下さい。
 (※建産連所属団体の会員様は、団体を通じてお申し込み下さい。)

締切は平成30年1月10日（水）です。

6. 参加費 無 料

7. 定 員 100名 （定員になり次第締め切らせていただきます）

8. 研修会の継続学習制度（CPD）適用

- ①一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）
- ②公益社団法人日本造園学会の造園CPD
- ③公益社団法人日本建築士会連合会の建築士会CPD（CPD登録番号が必要です）
- ④公益財団法人建築技術教育普及センターで実施する下記の対象となります。
 建築CPD情報提供／建築設備士関係団体CPD／日本建築家協会CPD／
 建築士会CPD

9. お問い合わせ 一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会 事務局
 TEL 048-866-4301 FAX 048-866-9111
 E-mail somu@sfcc.or.jp

- 主 催 一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会
 一般社団法人埼玉県造園業協会
 一般社団法人埼玉建築士会
 東日本建設業保証株式会社埼玉支店
 株式会社建設産業振興センター



FAX 048-866-9111

1月17日（水） 建設産業研修会

貴社名	
参加人数	名
ご連絡先	TEL E-MAIL
ご担当者	
備考	

CPDS（土木施工管理技士会CPD）希望者名 ※CPDS希望の方のみお名前を記入

※平成30年1月10日（水）までにお申込下さい。

◇お申込書送り先

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会 事務局

FAX 048-866-9111 / E-mail somu@sfcc.or.jp

※メールでご連絡の際は、下記の内容をご記入の上、上記宛先まで
お送りください。

件名： 1月研修会参加者予定者数／貴社名／CPDS希望者お名前

内容： 上記項目を確認できるようお書き下さい。